

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月8日

松本地域振興局

| | | | | | | |
|---------|---|--|--|-----|---|--|
| 提出区分 | 実績 | | | | | |
| 整理番号 | 7 | 課題区分 | C | | | |
| 実施機関 | 松本地域振興局・松本建設事務所 | | | 担当課 | 所属 | 松本地域振興局総務管理課・松本建設事務所建築課 |
| 事業名 | 防災意識の向上事業 | | | | 電話 | 0263-40-1903(総務管理課)、0263-40-1935(建築課) |
| | | | | | E-mail | matsuchi-kenmin@pref.nagano.lg.jp(総務管理課) matsuken-kenchiku@pref.nagano.lg.jp(建築課) |
| 事業概要 | 目的 (目指す姿) | 住民の防災意識を向上し、災害死の最小化を図る。 | | | | |
| | 現状と課題 | 松本地域を縦断する糸魚川-静岡構造線の地震発生確率が全国の主要活断層で最高(明科・茅野でM7.6程度の地震発生確率13~30%)となっており、防災・減災対策が喫緊の課題である。 | | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | 1 断層現地見学会の開催(9/12) ・管内3か所見学(松本市中山霊園、城山公園、安曇野市光橋) ・講師:信州大学全学教育機構 大塚教授 2 松本平住宅耐震化フォーラム2018の開催(12/22) ・講演会(講師:名古屋大学 福和伸夫氏、京都大学 五十田博氏、地元建築士) ・耐震個別相談会 ・会場内での耐震化啓発用展示 | | | | |
| | 事業期間 | 平成30年9月 | | ~ | 平成31年1月 | |
| | 成果目標 (成果指標) | 平成30年度における住宅の耐震改修実績:40戸 | | | | |
| 事業費等 | (単位:円) | | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | 計画(実績)額 | 備考 | | |
| | 断層現地見学会の開催 | 講師報償費 | 46,688 | | | |
| | 松本平住宅耐震化フォーラム2018の開催 | 講師報償費、旅費、チラシ及び啓発用クリアファイル作成費等 | 332,578 | | | |
| | 合計 | | 379,266 | | | |
| 事業実績・成果 | 事業実績 | | 事業の成果 | | 評価 | |
| | 1 断層現地見学会 内容:断層地形の特徴や発災時の危険・減災対策に関する現地での説明等 参加者:延125名(自主防災組織関係者、地域住民、県・市村防災行政担当者) 2 松本平住宅耐震化フォーラム ・講演①「次の震災について本当のことを話してみよう」名古屋大学 福和伸夫教授 ・講演②「その時、あなたの家は大丈夫ですか?」京都大学 五十田博教授 ・講演③「松本の建築家が創る、民家の耐震改修リノベーション」(株)カーキティック 児野登氏 参加者:250名(個別相談会参加者6名) | | 断層現地見学会及び松本平住宅耐震化フォーラムの開催により、これから発生される南海トラフ、糸魚川-静岡構造線による発生リスク等について理解を深め、地域住民や行政機関関係者の防災意識の向上に繋がった。 | | <input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下 | |
| 今後の方向性 | 引き続き、大規模地震の発生に備え住宅の耐震化、地震保険の加入を促進し、地域住民や行政機関関係者の防災意識向上に取り組む。 | | | | | |